

OSK 97NTC500 TOC 全有機炭素測定装置

97NTC500 TOC 全有機炭素測定装置は、燃焼酸化NDIR 検出方式を採用したタイプで、一般的に水質汚染や下水排水等の高濃度の有機体を検出し、モニタリングするのに適しております。



【特長】

● 2種類の触媒

海水、高塩濃度廃水、地表水、飲料水、その他のサンプルの検出に適した2種類の触媒がオプションで用意されています。

● エコに優しい設計

液体ラインは合理的な流量制御システムにマッチするよう設計され、サンプルの切り替え時に燃焼管に入るサンプルの量を可能な限り減少させ、触媒と燃焼管の耐用年数を延ばします。

● オートサンプラーを使って効率アップ

オプションの20ポジション、オートサンプラーを使えば、効率よくさまざまなサンプルをテストする事が可能です。

標準付属品

電源ケーブル、取扱説明書 等

仕様

型番	OSK 97NTC 500
検出方法	燃焼酸化NDIR検出
測定項目	TC, IC, TOC (TC-IC), NPOC
測定モード	PC制御
アプリケーション	液体
キャリアガス	酸素 ≥ 99.995%
測定範囲	0-50,000mg/L
検出限界	TC: 50µg/L (標準的な触媒), TC: 100µg/L (白金アルミナ触媒) IC: 20µg/L
測定時間	TC: 約4分、IC: 約3分
再現性	TC, NPOC: ≤1.5%若しくは±50µg/L IC: <1.5%若しくは±20µg/L
射出量	TC: 100-500µL IC: 100-2,000µL
サンプル希釈能力	1 - 100回
環境温度/湿度	温度: 5-35℃/湿度: ≤80%RH (結露なきこと)
消費電力	700W
電源要件	AC 110V, ±10%、50/60Hz
寸法	幅 450 x 奥行 631 x 高さ 478mm
原産国	中国